



2020年3月期第3四半期決算の概要

2020年2月10日

東レ株式会社

目次

I . 2020年3月期第3四半期決算の概要	3
II . 2020年3月期連結業績見通し	20
III . 参考資料	24

I . 2020年3月期第3四半期決算の概要

2020年3月期第3四半期連結損益概要

億円

	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	20年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
売上高	6,171	5,591	-581 (-9.4%)	18,083	16,814	-1,269 (-7.0%)
売上総利益	1,114	1,103	-12 (-1.0%)	3,448	3,344	-104 (-3.0%)
(売上高総利益率)	18.1%	19.7%	+1.7 ポイント	19.1%	19.9%	+0.8 ポイント
販売費及び一般管理費	768	775	+7 (+0.9%)	2,324	2,300	-25 (-1.1%)
(売上高販管費比率)	12.4%	13.9%	+1.4 ポイント	12.9%	13.7%	+0.8 ポイント
営業利益	347	328	-19 (-5.4%)	1,124	1,045	-79 (-7.0%)
(売上高営業利益率)	5.6%	5.9%	+0.2 ポイント	6.2%	6.2%	-0.0 ポイント
営業外収支	▲ 6	▲ 12	-5	▲ 9	▲ 34	-25
経常利益	340	316	-24 (-7.0%)	1,114	1,010	-104 (-9.4%)
特別損益	137	4	-133	103	▲ 14	-116
税前利益	477	321	-157 (-32.8%)	1,217	997	-220 (-18.1%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	328	205	-123 (-37.5%)	813	662	-152 (-18.6%)

為替レート	(19/3 3Q)	(20/3 3Q)	(19/3 3Q累計)	(20/3 3Q累計)	
<円/US \$>	期中平均	112.9	108.8	111.1	108.7
	期末	111.0	109.6		
<円/ユーロ>	期中平均	128.8	120.3	129.5	121.1
	期末	127.0	122.5		

営業外収支

	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	20年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
営業外収益	65	53	-13	191	160	-31
受取利息及び配当金	23	25	+2	61	64	+4
持分法による投資利益	31	21	-11	91	66	-24
雑収入	11	7	-4	40	30	-10
営業外費用	▲ 72	▲ 64	+8	▲ 201	▲ 195	+6
支払利息	▲ 20	▲ 18	+2	▲ 52	▲ 56	-3
新規設備操業開始費用	▲ 7	▲ 10	-2	▲ 37	▲ 29	+8
休止設備関連費用	▲ 25	▲ 22	+3	▲ 58	▲ 64	-6
雑損失	▲ 20	▲ 15	+5	▲ 53	▲ 46	+7
営業外収支	▲ 6	▲ 12	-5	▲ 9	▲ 34	-25
金融収支	3	8	+4	9	9	+0

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

特別損益

億円

	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	20年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
特別利益	165	28	-136	172	47	-125
有形固定資産売却益	153	0	-153	154	2	-153
投資有価証券売却益	11	28	+18	16	45	+29
その他	1	-	-1	1	0	-1
特別損失	▲ 28	▲ 24	+3	▲ 69	▲ 60	+9
有形固定資産処分損	▲ 20	▲ 15	+4	▲ 45	▲ 33	+11
減損損失	▲ 9	▲ 3	+6	▲ 12	▲ 15	-3
和解金	1	-	-1	▲ 9	-	+9
その他	▲ 0	▲ 6	-6	▲ 3	▲ 11	-8
ネット特別損益	137	4	-133	103	▲ 14	-116

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

資産・負債・純資産

億円

	19年3月末	19年12月末	増減
資産合計	27,884	27,864	-19
流動資産	11,913	11,853	-60
有形固定資産	9,969	10,204	+236
無形固定資産	1,712	1,567	-145
投資その他	4,289	4,239	-50
負債合計	15,744	15,420	-324
流動負債	6,965	6,773	-191
固定負債	8,779	8,646	-133
純資産合計	12,139	12,444	+305
自己資本	11,310	11,587	+276
自己資本比率	40.6%	41.6%	+1.0 ポイント
有利子負債残高	9,763	9,767	+4
D/Eレシオ	0.86	0.84	-0.02

設備投資額・減価償却費・研究開発費

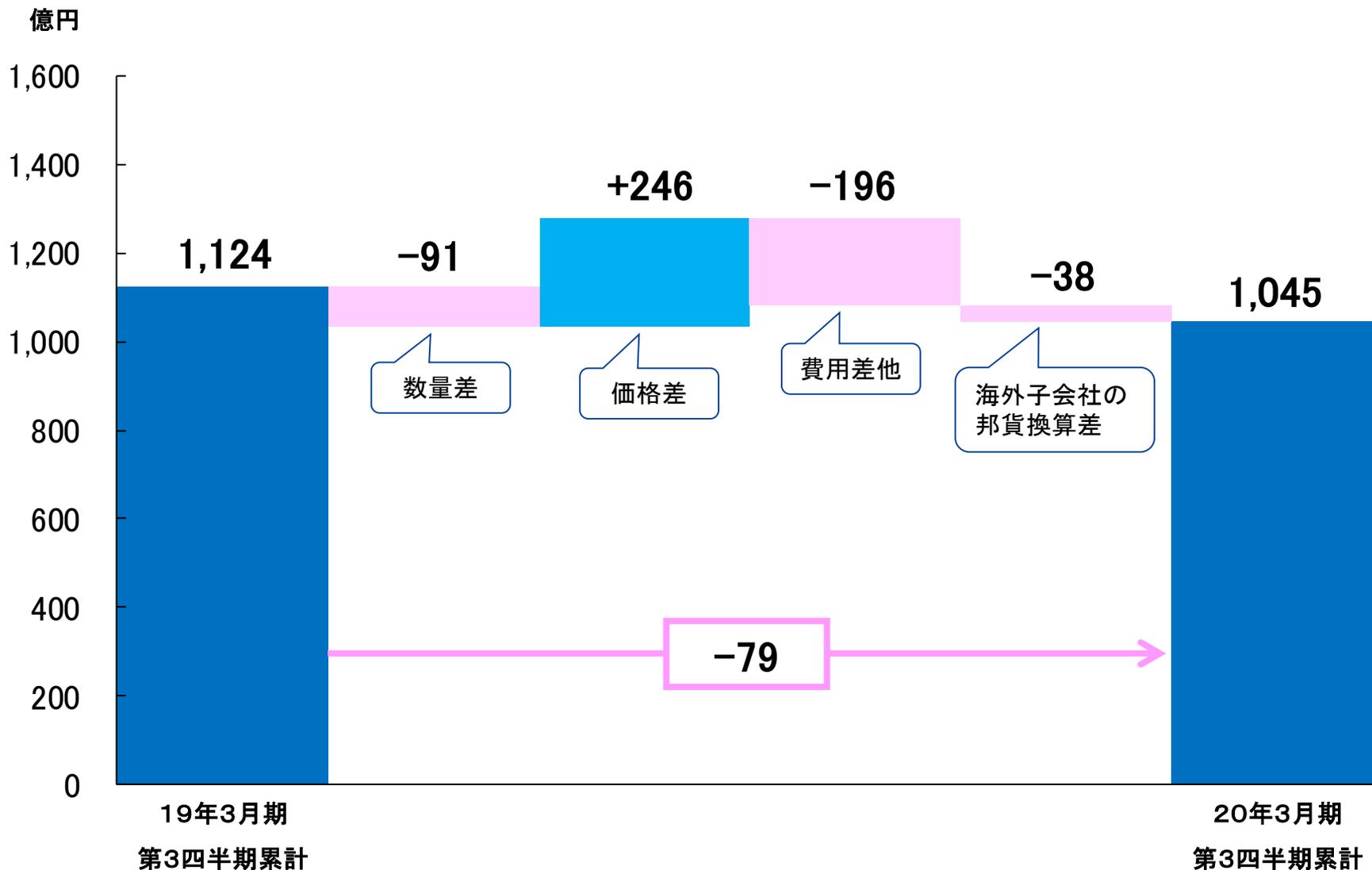
	19年3月期 第3四半期累計(4~12月)	20年3月期 第3四半期累計(4~12月)	増減	億円
設備投資額*	1,088	996	-91	
東レ	204	241	+37	
連結子会社	884	755	-128	
減価償却費*	771	817	+47	
東レ	250	248	-1	
連結子会社	521	569	+48	
研究開発費	499	491	-8	
東レ	364	360	-4	
連結子会社	134	131	-3	

*有形固定資産・無形固定資産(のれんを除く)の合計

主な設備投資案件:

Alcantara S.p.A.	: “Alcantara®”生産設備
Zoltek Zrt.	: 炭素繊維生産設備
Toray Industries Hungary Kft.	: バッテリーセパレータフィルム“セティーラ®”生産設備
東レ	: 燃料電池電極基材生産設備

営業利益増減要因分析



セグメント別売上高・営業利益

億円

	売上高			営業利益		
	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	20年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	20年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減
繊維	2,580	2,310	-271 (-10.5%)	185	159	-27 (-14.3%)
機能化成品	2,199	1,915	-284 (-12.9%)	162	143	-19 (-11.5%)
炭素繊維複合材料	578	598	+19 (+3.3%)	24	59	+35 (+144.7%)
環境・エンジニアリング*	632	594	-38 (-6.0%)	22	18	-4 (-18.0%)
ライフサイエンス	139	135	-5 (-3.5%)	6	6	+0 (+0.5%)
その他	42	41	-2 (-4.1%)	9	9	-0 (-5.2%)
計	6,171	5,591	-581 (-9.4%)	408	393	-15 (-3.6%)
調整額				▲ 61	▲ 65	-4
連結	6,171	5,591	-581 (-9.4%)	347	328	-19 (-5.4%)

	売上高			営業利益		
	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
繊維	7,611	6,822	-789 (-10.4%)	603	479	-124 (-20.5%)
機能化成品	6,549	5,891	-658 (-10.0%)	520	480	-40 (-7.7%)
炭素繊維複合材料	1,543	1,802	+259 (+16.8%)	84	166	+83 (+98.5%)
環境・エンジニアリング*	1,846	1,768	-78 (-4.2%)	79	57	-22 (-28.2%)
ライフサイエンス	402	400	-2 (-0.5%)	12	19	+6 (+51.2%)
その他	133	131	-2 (-1.3%)	17	22	+4 (+23.4%)
計	18,083	16,814	-1,269 (-7.0%)	1,315	1,222	-93 (-7.1%)
調整額				▲ 192	▲ 178	+14
連結	18,083	16,814	-1,269 (-7.0%)	1,124	1,045	-79 (-7.0%)

セグメント別業績(繊維)

売上高・営業利益

億円

		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	
売上高	東レ	1,526	1,417	-109	(-7.1%)
	国内	3,943	3,716	-226	(-5.7%)
	海外	4,801	4,111	-690	(-14.4%)
	修正	▲ 2,659	▲ 2,422	+236	
	計	7,611	6,822	-789	(-10.4%)
営業利益	東レ	146	101	-46	(-31.3%)
	国内	113	94	-19	(-16.7%)
	海外	349	282	-67	(-19.3%)
	修正	▲ 5	3	+8	
	計	603	479	-124	(-20.5%)

< 概況 >

■国内

- ・衣料および産業用途ともに総じて荷動きが低調に推移する中、国内ユニフォーム用途や欧米スポーツ用途等で拡販を進めるとともに、事業体質強化に注力。

■海外

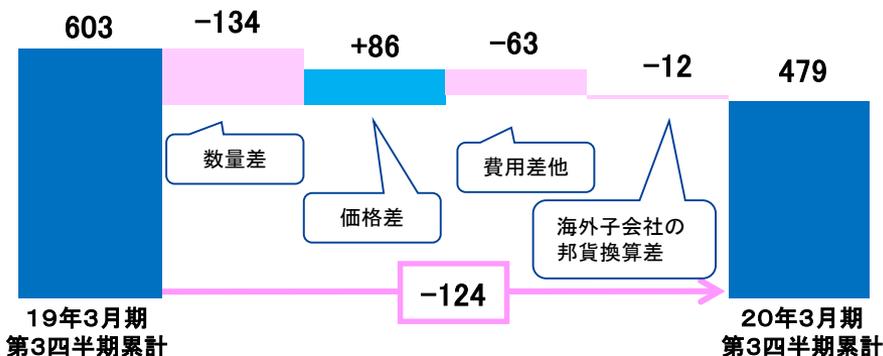
- ・米中貿易摩擦の長期化と中国経済減速により各用途で市況低迷の影響を受けた。
- ・縫製品やテキスタイルなどの衣料用途のほか、欧州・中国の自動車関連用途や中国の衛材用途などの需要が低調に推移。

<トピックス>

- ・ 19年10月：
複合紡糸技術NANODESIGN®を活用した新感覚のポリエステル長繊維テキスタイル「Kinari(キナリ)」を開発。2020年秋冬シーズン向けから販売を開始予定。
- ・ 19年11月：
リサイクルPET原料を用いた機能素材「Primeflex®」の環境配慮型シリーズを開発、2021年春夏シーズンから展開予定。

営業利益増減

億円



セグメント別業績(機能化成品)

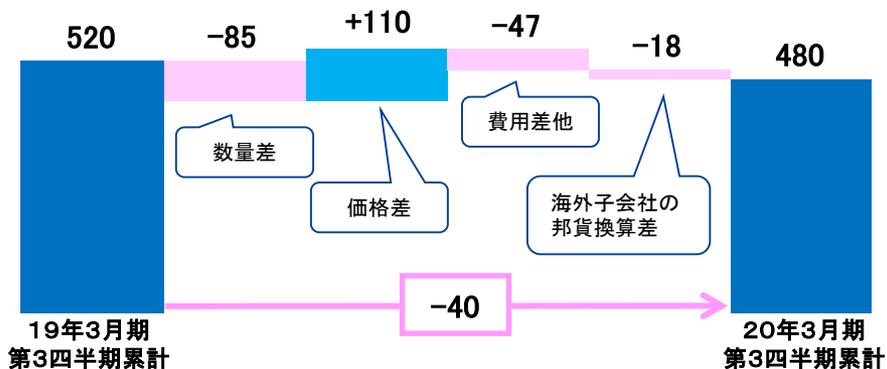
売上高・営業利益

億円

		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	
売上高	東レ	2,003	1,669	-333	(-16.6%)
	国内	3,771	3,347	-424	(-11.2%)
	海外	4,380	3,793	-587	(-13.4%)
	修正	▲ 3,605	▲ 2,918	+687	
	計	6,549	5,891	-658	(-10.0%)
営業利益	東レ	155	112	-43	(-27.6%)
	国内	116	114	-2	(-1.9%)
	海外	263	283	+20	(+7.7%)
	修正	▲ 14	▲ 29	-15	
	計	520	480	-40	(-7.7%)

営業利益増減

億円



< 概況 >

■樹脂事業

・国内向けは概ね堅調だったが、海外においては、中国経済減速の影響を主因に自動車・家電用途とも低調に推移。

■ケミカル事業

・基礎原料の市況下落の影響を受けた。

■フィルム事業

・リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムが需要の伸長を背景に出荷を拡大したが、ポリエステルフィルムでは光学用途や電子部品関連において在庫調整の影響を受けた。

■電子情報材料事業

・有機EL関連部材や回路材料が好調に推移。

<トピックス>

- ・ 19年10月：
Toray Industries (India) Private Limited に新設した樹脂コンパウンド拠点においてナイロン樹脂・PBT樹脂コンパウンド製品の生産を開始。
- ・ 19年12月：
誘電特性と高い熱寸法安定性を両立した5G回路基板用革新PPSフィルムを創出。2020年度中に量産体制の整備を目指す。

機能化成品のサブセグメント別売上高

億円

	19年3月期 第3四半期累計(4~12月)		20年3月期 第3四半期累計(4~12月)		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
樹脂・ケミカル	2,921	29%	2,436	28%	-17%
フィルム	2,658	26%	2,401	27%	-10%
電子情報材料	491	5%	528	6%	+8%
商事	4,084	40%	3,444	39%	-16%
修正	▲ 3,605	-	▲ 2,918	-	-
合計	6,549		5,891		-10%

セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

売上高・営業利益

億円

		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	
売上高	東レ	818	876	+58	(+7.0%)
	国内	591	621	+30	(+5.1%)
	海外	1,367	1,560	+193	(+14.1%)
	修正	▲ 1,234	▲ 1,255	-21	
	計	1,543	1,802	+259	(+16.8%)
営業利益	東レ	64	105	+40	(+62.7%)
	国内	11	12	+0	(+2.9%)
	海外	75	129	+54	(+71.9%)
	修正	▲ 67	▲ 79	-12	
	計	84	166	+83	(+98.5%)

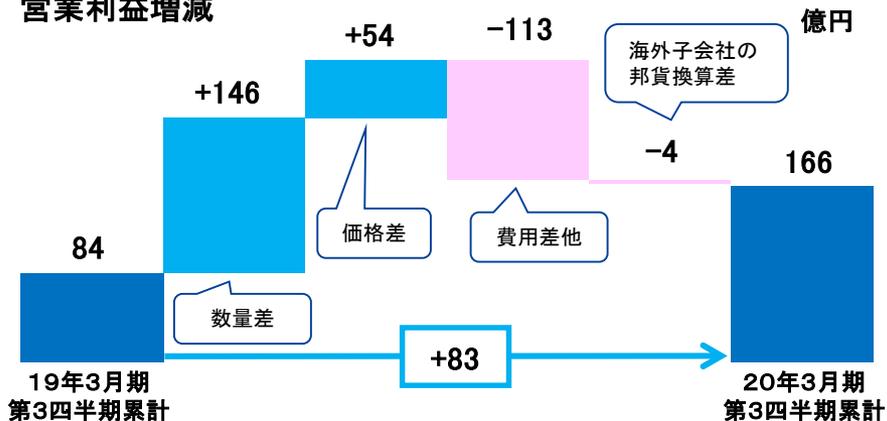
< 概況 >

■全般

- ・航空機向け需要が拡大し、圧縮天然ガスタンクや風力発電翼といった環境・エネルギー関連向け一般産業用途も好調に推移したほか、スポーツ用途の需要が回復するなど、総じて堅調に推移。

営業利益増減

億円



炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上高

億円

	19年3月期 第3四半期累計(4~12月)		20年3月期 第3四半期累計(4~12月)		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
航空宇宙	683	44%	827	46%	+21%
スポーツ	132	9%	136	8%	+3%
一般産業	728	47%	839	47%	+15%
合計	1,543		1,802		+17%

セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

売上高・営業利益

億円

		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	
売上高	東レ	168	199	+31	(+18.4%)
	国内	2,179	1,985	-194	(-8.9%)
	海外	247	268	+21	(+8.3%)
	修正	▲ 750	▲ 685	+65	
	計	1,846	1,768	-78	(-4.2%)
営業利益	東レ	▲ 15	▲ 4	+10	(-)
	国内	61	26	-35	(-57.7%)
	海外	33	38	+5	(+15.9%)
	修正	0	▲ 3	-3	
	計	79	57	-22	(-28.2%)

< 概況 >

■ 水処理事業

・国内外で逆浸透膜などの需要が概ね堅調に推移。

■ 国内子会社

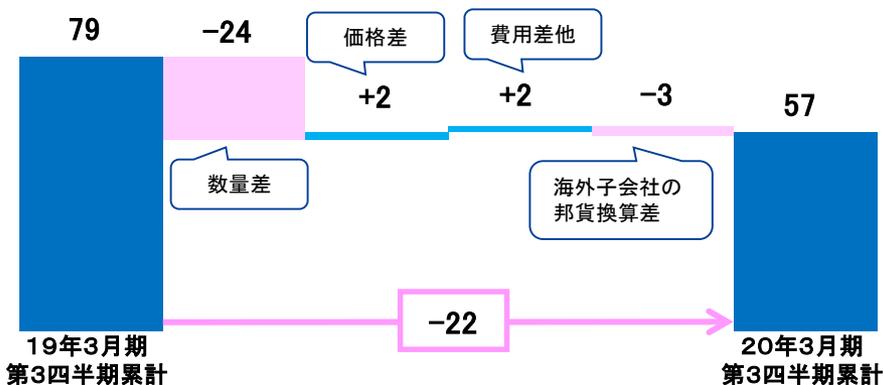
・建設子会社が高収益案件の受注減少の影響を受けた。
・エンジニアリング子会社でエレクトロニクス関連装置の出荷が減少。

< トピックス >

- ・ 19年10月:
逆浸透(RO)膜「ロメンブラ®」がサウジアラビア王国の海水淡水化プラント向けに連続受注。
- ・ 19年12月:
従来品比で造水量を約1.7倍に高めた世界最高レベルの造水性能を有する海水淡水化向け逆浸透(RO)膜を創出。3年以内の製品化を目指す。

営業利益増減

億円



セグメント別業績(ライフサイエンス)

売上高・営業利益

億円

		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	
売上高	東レ	192	190	-2	(-1.3%)
	国内	313	305	-8	(-2.4%)
	海外	96	106	+10	(+9.9%)
	修正	▲ 199	▲ 201	-2	
	計	402	400	-2	(-0.5%)
営業利益	東レ	▲ 5	3	+7	(-)
	国内	9	9	-1	(-7.9%)
	海外	1	5	+3	(+220.3%)
	修正	6	3	-3	
	計	12	19	+6	(+51.2%)

< 概況 >

■ 医薬事業

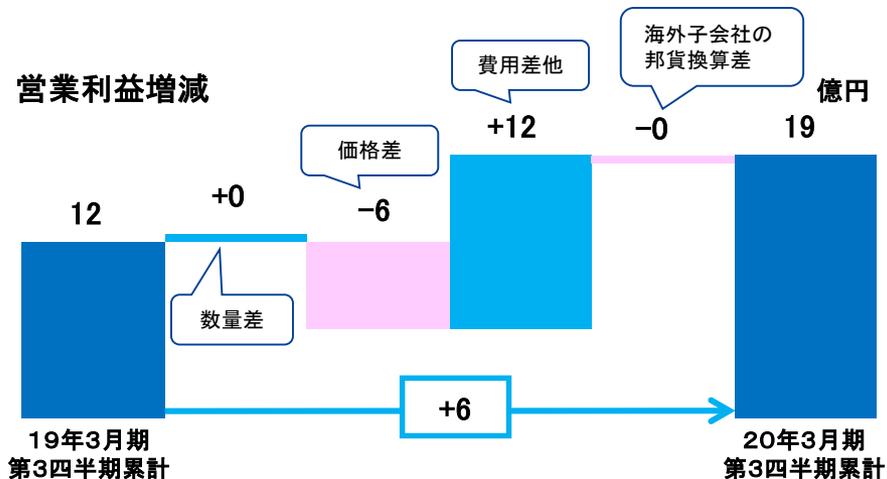
- ・経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー®が後発医薬品発売の影響を受けた。
- ・経口そう痒症改善薬レミッチ®*は後発医薬品発売の影響を受けたが、市場全体の伸びもあり、堅調な出荷となった。

■ 医療機器事業

- ・ダイアライザーが国内外で堅調な出荷となった。

*レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。

営業利益増減



主要子会社・地域の収益状況

億円

	売上高			営業利益			
	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	20年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	
東レインターナショナル	5,178	4,687	-491	113	96	-17	
東レエンジニアリング	825	768	-57	29	15	-14	
東レ建設	371	259	-112	20	▲1	-21	
東レフィルム加工	310	285	-25	25	23	-2	
在東南アジア・子会社	繊維	1,178	1,038	-141	65	48	-17
	機能化成品	890	664	-227	66	47	-19
	その他	2	1	-1	0	0	-0
	計	2,071	1,703	-368	131	95	-36
在中国・子会社	繊維	2,353	1,992	-361	207	165	-42
	機能化成品	809	639	-171	26	23	-3
	その他	261	286	+25	13	20	+7
	計	3,423	2,916	-507	247	209	-38
在韩国・子会社	繊維	794	629	-165	21	27	+6
	機能化成品	1,182	1,259	+77	139	200	+61
	その他	186	213	+27	19	30	+11
	計	2,161	2,101	-61	179	257	+78

セグメント別営業利益2Qvs3Q比較

セグメント	営業利益(億円) 2Q実績→3Q実績 ()内差異	増減益要因
繊維	173→159 (-14)	・衣料用途は、秋冬物のテキスタイルの出荷がピークアウトし、秋冬物の店頭販売不振により、縫製品の出荷も減少。
機能化成品	167→143 (-24)	・フィルム事業では、MLCC離型フィルムは需要回復基調も、全般的に需要低迷の影響を受けた。 ・電子情報材料事業では、スマートフォンの生産のピークが過ぎ、関連材料の出荷が減少。
炭素繊維 複合材料	48→59 (+11)	・航空機用途、スポーツ用途の販売はほぼ横ばいで推移。 ・一般産業用途では、風力発電翼用途の需要が堅調に推移。
環境・ エンジニアリング	25→18 (-7)	・水処理事業は、RO膜を中心としたグローバルな拡販を推進も、家庭用浄水器の出荷が減少。 ・建設子会社は、大型工事の工事進捗減の影響を受けた。
ライフサイエンス	7→6 (-2)	・医療機器事業で、透析装置を中心に、消費税増税前の前倒し需要の反動により販売が減少。
その他	9→9 (-0)	
調整額	▲58→▲65 (-8)	
合計	371→328 (-43)	

Ⅱ. 2020年3月期連結業績見通し

2020年3月期連結業績見通し

		19年3月期 実績	20年3月期 見通し	増減		前回見通し	前回見通し との差異*
売上高	上期	11,912	11,224	-689	(-5.8%)	11,224	—
	下期	11,976	11,276	-700	(-5.8%)	12,076	-800
	通期	23,888	22,500	-1,388	(-5.8%)	23,300	-800
営業利益	上期	777	716	-60	(-7.8%)	716	—
	下期	638	584	-54	(-8.5%)	734	-150
	通期	1,415	1,300	-115	(-8.1%)	1,450	-150
経常利益	上期	774	694	-80	(-10.4%)	694	—
	下期	571	516	-55	(-9.6%)	686	-170
	通期	1,345	1,210	-135	(-10.0%)	1,380	-170
親会社株主に 帰属する 当期純利益	上期	485	457	-28	(-5.9%)	457	—
	下期	309	263	-45	(-14.7%)	373	-110
	通期	794	720	-74	(-9.3%)	830	-110

億円

1株当たり 当期純利益	上期	30.32円	28.54円
	下期	19.29円	16.46円
	通期	49.61円	45.00円
1株当たり 配当金	上期	8円	8円
	下期	8円	8円
	通期	16円	16円

為替レート的前提：105円/US\$ (1月以降)

*前回見通しとの差異：2019年11月7日公表値との差異

セグメント別連結業績見通し

		19年3月期実績			20年3月期見通し			増減			前回見通しとの差異*
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
売上高	繊維	5,031	4,712	9,743	4,512	4,438	8,950	-518	-274	-793	-200
	機能化成品	4,350	4,339	8,688	3,977	3,823	7,800	-373	-515	-888	-450
	炭素繊維複合材料	965	1,195	2,159	1,205	1,195	2,400	+240	+1	+241	-100
	環境・エンジニアリング*	1,214	1,363	2,577	1,174	1,426	2,600	-40	+63	+23	-50
	ライフサイエンス	263	274	537	266	284	550	+3	+11	+13	—
	その他	90	95	185	90	110	200	-0	+15	+15	—
	合計	11,912	11,976	23,888	11,224	11,276	22,500	-689	-700	-1,388	-800
営業利益	繊維	418	311	729	321	289	610	-97	-22	-119	-50
	機能化成品	358	319	677	337	283	620	-21	-36	-57	-70
	炭素繊維複合材料	60	56	115	107	93	200	+48	+37	+85	-20
	環境・エンジニアリング*	57	65	122	39	71	110	-18	+6	-12	-10
	ライフサイエンス	7	6	13	13	▲ 3	10	+6	-9	-3	—
	その他	8	23	31	13	17	30	+5	-5	-1	—
	調整額	▲ 131	▲ 142	▲ 273	▲ 113	▲ 167	▲ 280	+18	-25	-7	—
	合計	777	638	1,415	716	584	1,300	-60	-54	-115	-150

*前回見通しとの差異:2019年11月7日公表値との差異

セグメント別営業利益見通しの前回との差異

セグメント	通期営業利益(億円) 前回見通し→今回見通し ()内差異	増減益要因
繊維	660→610 (-50)	<ul style="list-style-type: none"> ・衣料用途は、市況低迷の影響を受けるとともに、秋冬物の店頭販売不振を受けて、糸綿・テキスタイル及び縫製品の出荷減少を見込む。 ・産業用途は、自動車関連用途を中心に、販売が低調に推移する見込み。
機能化成品	690→620 (-70)	<ul style="list-style-type: none"> ・ケミカル事業は、基礎原料が市況低迷の影響を受ける見込み。 ・フィルム事業は、全般的に販売量の減少を見込み、バッテリーセパレータフィルムは、車載用途の需要が想定を下回る見通し。 ・電子情報材料事業は、スマートフォン関連の需要鈍化の影響を受ける見込み。
炭素繊維 複合材料	220→200 (-20)	<ul style="list-style-type: none"> ・航空宇宙用途は、出荷時期ずれや一部顧客の新機種生産開始時期遅れの影響を受ける見通し。 ・一般産業用途は、欧州で高級自動車用途の需要が弱含みで推移している影響を受ける見通し。
環境・ エンジニアリング	120→110 (-10)	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジニアリング子会社は、エレクトロニクス関連機器が納入遅延の影響を受ける見通し。 ・建設子会社は、マンション販売が前回見通しを下回る見込み。
ライフサイエンス	10→10 (±0)	・前回見通し通り。
その他	30→30 (±0)	・前回見通し通り。
調整額	▲280→▲280 (±0)	
合計	1,450→1,300 (-150)	

III. 參考資料

セグメント別四半期売上高推移

億円

	19年3月期					20年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
繊維	2,210	2,821	2,580	2,132	9,743	2,088	2,424	2,310
機能化成品	2,124	2,225	2,199	2,140	8,688	2,000	1,977	1,915
炭素繊維複合材料	457	507	578	616	2,159	615	590	598
環境・エンジニアリング*	549	665	632	731	2,577	574	601	594
ライフサイエンス	126	136	139	134	537	124	142	135
その他	41	49	42	52	185	42	49	41
合計	5,508	6,404	6,171	5,805	23,888	5,442	5,782	5,591

セグメント別四半期営業利益推移

億円

	19年3月期					20年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
繊維	185	233	185	126	729	148	173	159
機能化成品	172	186	162	157	677	170	167	143
炭素繊維複合材料	31	29	24	32	115	59	48	59
環境・エンジニアリング*	19	39	22	43	122	14	25	18
ライフサイエンス	2	5	6	1	13	6	7	6
その他	2	6	9	13	31	4	9	9
調整額	▲ 71	▲ 60	▲ 61	▲ 81	▲ 273	▲ 55	▲ 58	▲ 65
合計	339	438	347	291	1,415	345	371	328

機能化成品サブセグメント別四半期売上高推移

億円

	19年3月期					20年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
樹脂・ケミカル	979	973	969	904	3,825	839	792	806
フィルム	855	889	913	869	3,527	807	808	786
電子情報材料	143	183	165	149	640	163	194	172
商事	1,355	1,371	1,357	1,269	5,353	1,227	1,090	1,127
修正	▲ 1,209	▲ 1,191	▲ 1,205	▲ 1,052	▲ 4,657	▲ 1,036	▲ 907	▲ 975
合計	2,124	2,225	2,199	2,140	8,688	2,000	1,977	1,915

炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上高推移

億円

	19年3月期					20年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
航空宇宙	193	225	265	287	969	291	267	269
スポーツ	41	39	52	43	175	49	42	45
一般産業	223	243	262	287	1,014	274	281	284
合計	457	507	578	616	2,159	615	590	598

主要子会社・地域の四半期売上高推移

億円

	19年3月期					20年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	
東レインターナショナル	1,463	1,885	1,830	1,451	6,629	1,470	1,590	1,626	
東レエンジニアリング	240	306	279	326	1,151	228	273	267	
東レ建設	101	122	149	190	561	81	102	76	
東レフィルム加工	97	105	108	95	405	94	99	92	
在東南アジア・ 子会社	繊維	379	402	398	349	1,527	347	356	335
	機能化成品	296	304	291	260	1,151	232	215	217
	その他	1	1	1	0	2	0	0	0
	合計	676	706	689	610	2,680	579	571	553
在中国・ 子会社	繊維	755	825	774	508	2,861	612	716	664
	機能化成品	270	275	265	232	1,042	228	199	212
	その他	86	78	97	74	335	94	89	103
	合計	1,111	1,178	1,135	814	4,237	933	1,004	980
在韩国・ 子会社	繊維	255	279	261	245	1,039	208	206	215
	機能化成品	359	408	414	417	1,599	405	427	427
	その他	70	55	61	57	243	75	72	66
	合計	684	741	736	719	2,881	688	705	708

主要子会社・地域の四半期営業利益推移

億円

	19年3月期					20年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	
東レインターナショナル	26	43	44	27	141	27	35	34	
東レエンジニアリング	5	18	6	25	54	4	6	5	
東レ建設	4	7	9	2	22	▲1	1	▲2	
東レフィルム加工	7	10	9	8	33	6	8	8	
在東南アジア・ 子会社	繊維	22	20	24	11	76	18	15	15
	機能化成品	32	23	11	16	82	19	12	16
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	53	42	35	27	158	37	27	31
在中国・ 子会社	繊維	75	73	60	37	245	57	58	51
	機能化成品	8	10	9	8	34	7	7	9
	その他	5	3	5	1	14	7	7	5
	合計	88	85	73	47	293	72	72	65
在韩国・ 子会社	繊維	10	5	5	▲1	20	7	9	11
	機能化成品	31	53	55	58	197	61	72	67
	その他	7	5	8	5	24	12	11	7
	合計	48	63	68	62	241	81	92	84

**本資料中の2020年3月期の業績見通し及び
事業計画についての記述は、現時点における
将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。**

**本資料において当社の将来の業績を保証する
ものではありません。**

'TORAY'

Innovation by Chemistry